

平成 30 年度茨城県地域猫活動推進事業の結果について

令和元年 7 月 2 日
生活衛生課

<不妊去勢手術費用の補助実績>

茨城県では、地域が取り組む地域猫活動を支援し、不妊去勢手術費用の補助を行っています。平成 30 年度は、20 市町村、58 地域、705 頭分の申請を受け付け、手術実績の報告があった 605 頭分（雄猫 223 頭、雌猫 382 頭）の不妊去勢手術費用の補助を行いました。

※地域猫活動は不妊去勢手術の徹底、周辺美化など地域のルールに基づき飼い主のいない猫を地域で飼育管理する活動です。

<地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果（報告数：48 地域）>

実施した 18 市町村からの報告は以下のとおり。主な効果として繁殖の防止及び野良猫の減少（66.7%）や糞尿被害及び糞尿被害に関する苦情の減少（39.6%）などの実質的な被害の改善が 29 年度に引き続き上位にあげられた。また、実質的な被害の改善に次いで、付近住民への啓発効果（31.3%）があげられた。

主な効果	報告数	効果の割合（%）
繁殖の防止・野良猫の数の減少	32	66.7
糞尿被害及び糞尿被害に関する苦情の減少	19	39.6
付近住民への啓発効果	15	31.3
発情期の雄猫同士の喧嘩の消失	10	20.8
鳴き声及び鳴き声に関する苦情の減少	9	18.8
環境改善による苦情の減少	7	14.6
手術実施猫の性格が穏やかになった	5	10.4
猫の交通事故の減少	4	8.3
その他	9	18.8

※その他は、動物愛護意識の育成、行動範囲の縮小や、餌やりをしても今後増える心配がなくなった、ごみを荒らす等いたずらが減ったなどがあげられた。